

【CSRディベロップメント研修】
東日本大震災被災地の現状&社員派遣プログラム報告会の開催
～東日本大震災から5年を迎えるにあたって～

損害保険ジャパン日本興亜株式会社（社長：二宮 雅也、以下「損保ジャパン日本興亜」）は、グループ会社社員に幅広いCSR関連情報・知見を提供することを目的として「CSRディベロップメント研修」を2006年から開催しています。

15回目の開催となる今回は、「東日本大震災被災地の現状&社員派遣プログラム報告会～東日本大震災から5年を迎えるにあたって～」と題し、以下の通り開催いたします。

1. 開催趣旨

東日本大震災から5年が経過する被災地の現状について社員の理解を深めるとともに、被災地の復興に取り組む団体に派遣され、被災地で業務に携わった社員の経験談の共有を通じて、被災地支援について考え、グループの今後の取組みの推進につなげることを目的として開催します。

2. 「CSRディベロップメント研修」概要

【日時】2016年2月22日（月） 15:00～17:00
【会場】損保ジャパン日本興亜本社ビル 38階第8会議室
【対象】グループ会社社員

3. プログラム

- (1) 東日本大震災から5年を迎える被災地の現状について
- (2) グループの被災地復興支援の取組みについて
- (3) 2015年度社員派遣プログラム※報告会

※社員派遣プログラム

被災地復興に必要とされる支援が、短期的なボランティアから中長期的な支援へと変化するとともに、企業人などによる専門知識や技能を生かした支援活動に対するニーズが高まっていることを受け、損保ジャパン日本興亜では、2012年度から被災地の復興に取り組む団体のサポート役として社員を派遣する「社員派遣プログラム」を実施しています。2015年度は、損保ジャパン日本興亜だけでなく、SOMPOホールディングスのグループ会社社員を含む計5名を派遣しました。2015年度のプログラムの詳細は、以下をご覧ください。

URL：http://www.sjnk.co.jp/~media/SJNK/files/topics/2015/20150821_1.pdf